

平成 27 年 度
国 土 交 通 省 関 係 予 算 概 要
(九州地方整備局関連)

— 記者発表資料 —

参考資料

- ◇ 河川事業関係 ……P 1
- ◇ 道路事業関係 ……P10
- ◇ 港湾・空港事業関係 ……P12
- ◇ 都市・住宅事業関係 ……P21
- ◇ 官庁営繕事業関係 ……P23

平成27年4月9日

国土交通省九州地方整備局

河川事業関係

久留米市街部改修 (久留米市)

- 筑後川久留米市街部区間には、堤防の高さ及び断面が不足する区間があり、堤防決壊によって氾濫が発生した場合、地域社会に与える影響は甚大。
- 当面の整備目標である昭和57年7月規模の洪水に対して堤防の高さ及び断面が不足する区間の築堤を行い、一連区間の治水安全度の向上を図る。



矢部川・沖端川河川激甚災害対策特別緊急事業

矢部川・沖端川河川激甚災害対策特別緊急事業 (柳川市・みやま市・筑後市・八女市)

- 矢部川水系矢部川及び沖端川では、平成24年7月14日の梅雨前線豪雨により観測史上最高の水位を記録する洪水が発生。矢部川及び沖端川の堤防が3箇所決壊し、1,808戸の家屋が浸水する甚大な被害が発生。
- 平成24年7月14日の洪水による災害に対し、平成24年度より河川激甚災害対策特別緊急事業により、堤防質的強化等を集中的に実施し、浸水被害の軽減を図る。



■ 河口部地区水辺整備事業 (唐津市)

- 松浦川の河口部地区は唐津市に位置し、唐津城や虹の松原等の独特の景観を有していることから地域住民や観光客にも広く親しまれているが、川沿いに家屋等が建ち並び川沿いの通路がない箇所があるなど、河川利用上の利便性、安全性が低いことが課題となっている。
- 唐津市が「かわまちづくり支援制度」に申請し、平成27年3月に登録されたことなどを踏まえ、国土交通省において河川利用上の安全性を高めるための管理用通路、護岸等の整備を実施します。

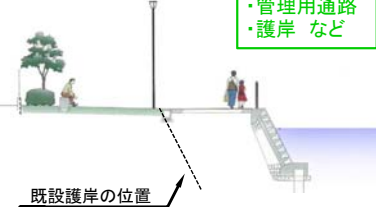


平成27年度の事業内容
実施内容: 測量、設計

- 完了
- 平成27年度実施
- 次年度以降



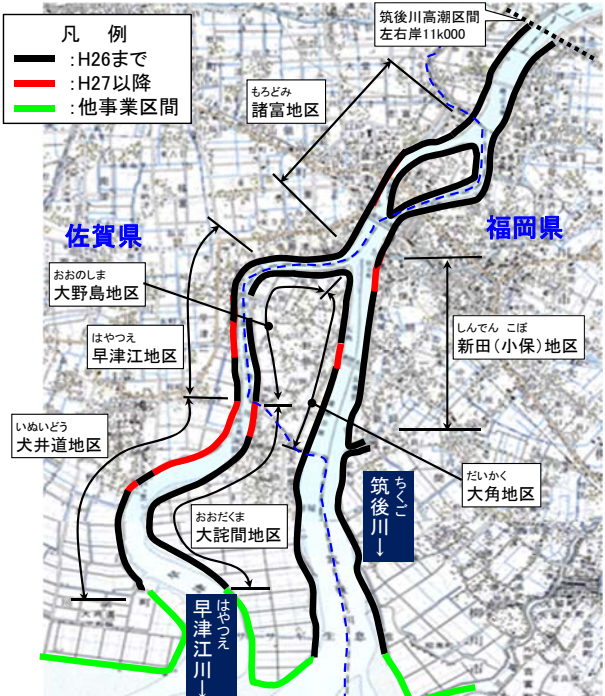
整備イメージ(断面図)



■ 筑後川直轄河川改修事業

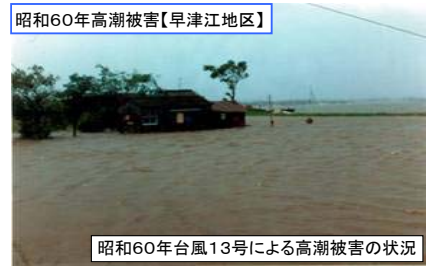
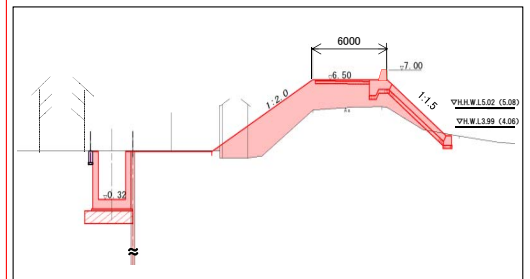
■ 筑後川水系高潮対策 (緊急対策特定区間整備) (福岡県大川市、佐賀県佐賀市)

- 筑後川下流の高潮区間には佐賀市等の主要都市が位置し、かつ低平地であることから氾濫時における浸水は広範囲におよび、過去より幾度となく高潮被害を受けている。
- 当面の目標である昭和60年8月の台風13号規模の高潮に対して堤防の高さが不足する区間の築堤を行い、一連区間の治水安全度の向上を図る。



- 平成27年度
- 新田(小保)地区
事業内容: 築堤 等
 - 早津江地区
事業内容: 築堤 等
 - 大詫間地区
事業内容: 築堤、樋管 等
 - 犬井道地区
事業内容: 用地取得 等

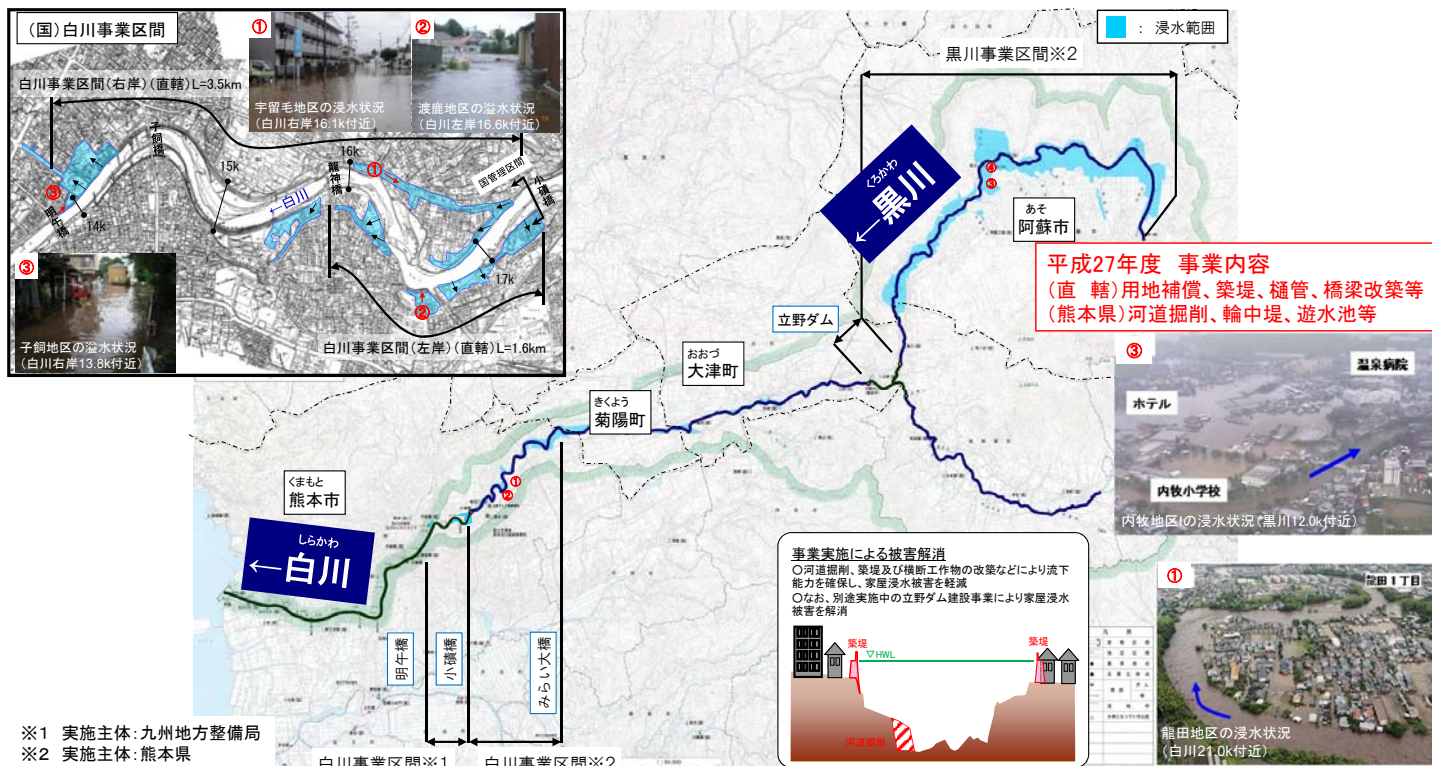
標準断面図【新田(小保)地区】



■白川・黒川河川激甚災害対策特別緊急事業（熊本市、阿蘇市）

○白川水系白川及び黒川では、平成24年7月12日の梅雨前線豪雨により観測史上最高の水位を記録する洪水が発生し、白川及び黒川において、堤防からの越水等により、2,983戸の家屋が浸水する甚大な被害が発生。

○平成24年7月12日の洪水による災害に対し、平成24年度より河川激甚災害対策特別緊急事業により築堤および河道掘削等を集中的に実施し、浸水被害の軽減を図る。



花月川・有田川河川激甚災害対策特別緊急事業

■花月川・有田川河川激甚災害対策特別緊急事業（日田市）

○筑後川水系花月川及び有田川では、平成24年7月3日の洪水において、2箇所堤防が決壊したほか、堤防から越水し、835戸の家屋が浸水するなど甚大な被害が発生。

○平成24年7月3日の洪水による災害に対し、平成24年度より河川激甚災害対策特別緊急事業により築堤および河道掘削、横断工作物の改築等を集中的に実施し、浸水被害の軽減を図る。

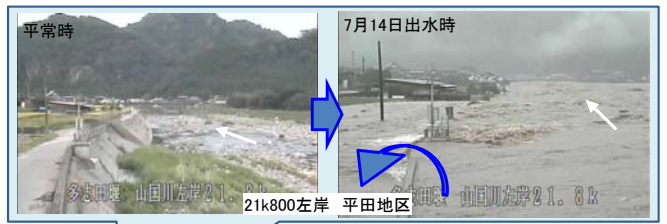
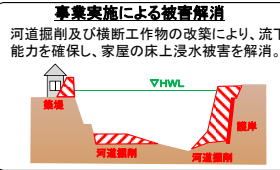


山国川床上浸水対策特別緊急事業（中津市）

- 平成24年7月3日及び14日の梅雨前線豪雨により観測史上最高の水位を記録する洪水が発生し、堤防未整備区間からの溢水により、7月3日の洪水において336戸、7月14日の洪水においては344戸の家屋が浸水する甚大な被害が発生。
- 平成25年度より床上浸水対策特別緊急事業として築堤、河道掘削等及び横断工作物の改築等を行い、家屋の床上浸水被害の解消を図る。

平成27年度事業内容

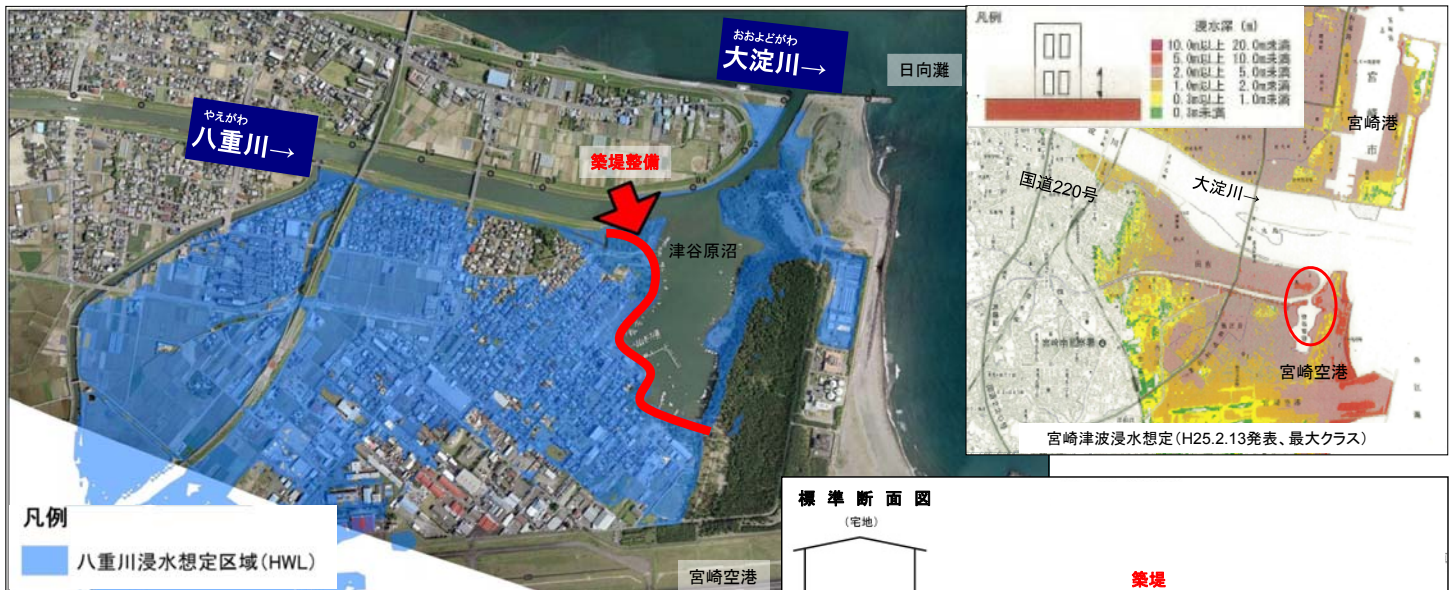
用地補償、築堤、河道掘削
橋梁改築、樋管等



大淀川直轄河川改修事業

支川八重川改修（宮崎市）

- 大淀川支川八重川は宮崎市街部に位置し、空港・大学・病院等が隣接。
- 八重川と津屋原沼の合流点は、宮崎市街部で唯一の無堤区間であり、津波・高潮が発生すると大きな浸水被害の恐れがあるため、堤防や樋管等を整備。

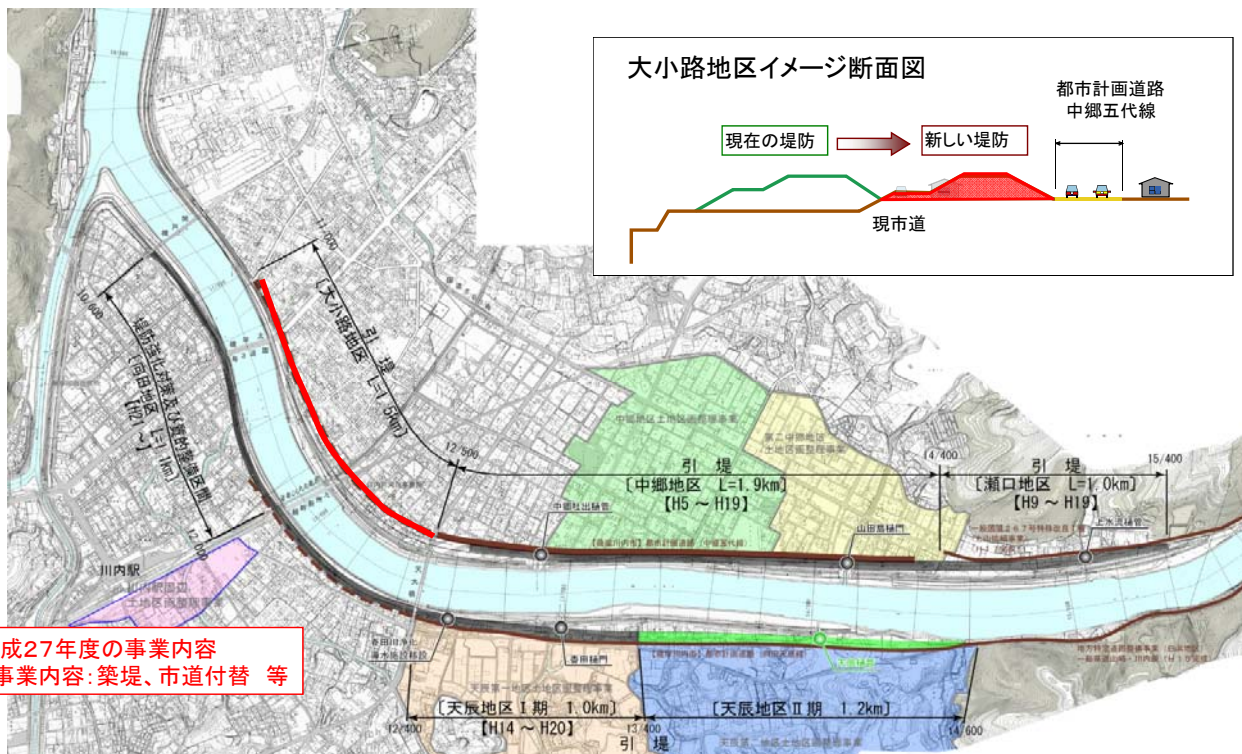


平成27年度の事業内容
事業内容：築堤等

せんだいがわ

川内川改修（薩摩川内市）

- 川内川流域の下流部に位置する薩摩川内市は、昭和40年代の洪水により甚大な被害を受け、過去から薩摩川内市の土地区画整理事業と一体となった引堤等を実施。
- 平成23年度より大小路地区の引堤に着手し、市の都市計画道路「中郷・五代線」との連携・調整を図りつつ堤防を整備し、薩摩川内市街部の治水安全度の向上を図る。



本明川ダム建設事業

事業概要

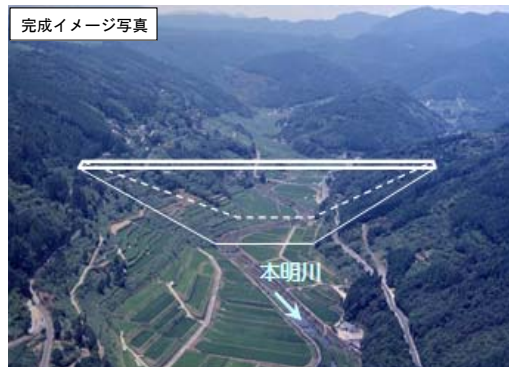
いさはやし

- 場所 長崎県諫早市(本明川水系本明川)
- 目的 ・洪水調節(本明川の洪水被害軽減)
・流水の正常な機能の維持
- 諸元 堤高:約55.5m 総貯水容量:約6,200千 m^3
- 経緯 平成2年度 実施計画調査着手
平成6年度 建設事業着手
- 事業効果 ダムによる洪水調節を行い、本明川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。また、下流河川の環境を維持するための水量を確保し渇水被害の軽減を図る。

◆洪水被害と渇水被害の軽減を図るダム

平成27年度

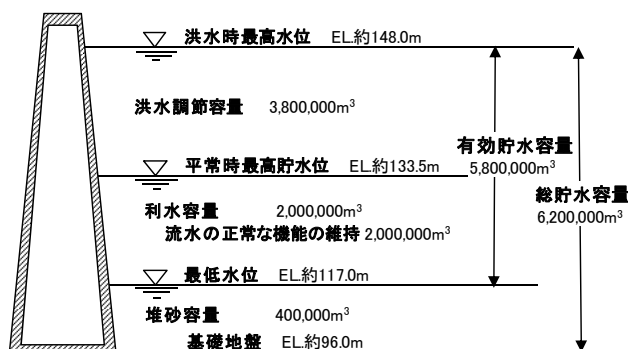
用地調査、本体関連の調査・測量・設計 等



位置図



諸元



■事業概要

あそぐんみなみあそむら

- 場所 (右岸)熊本県阿蘇郡南阿蘇村
(左岸) 〃 菊池郡大津町(白川水系白川)

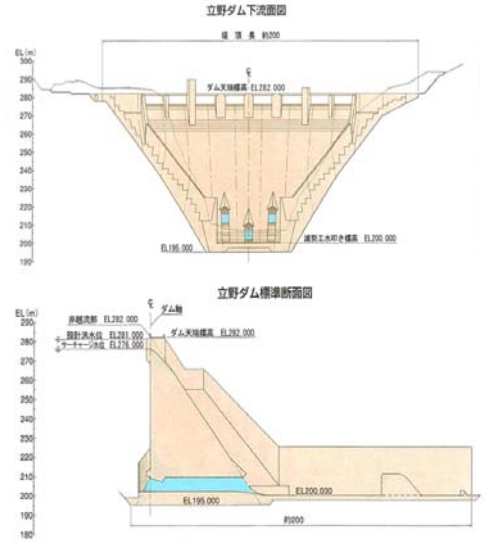
- 目的 洪水調節(白川の洪水被害軽減)
- 諸元 堤高;約90m 総貯水容量;約10,100千m³
- 経緯 昭和54年度 実施計画調査着手
昭和58年度 建設事業着手
- 事業効果 ダムによる洪水調節を行い、立野ダム下流域の治水安全度の向上を図る。
- ◆洪水被害軽減を図る洪水調節専用のダム

■平成27年度

転流工、工事用道路工事 等



転流工とは、ダム本体工事を行うために、一時的に川の流れを切り替える工事です。



位置図



完成イメージ写真

大分川ダム建設事業

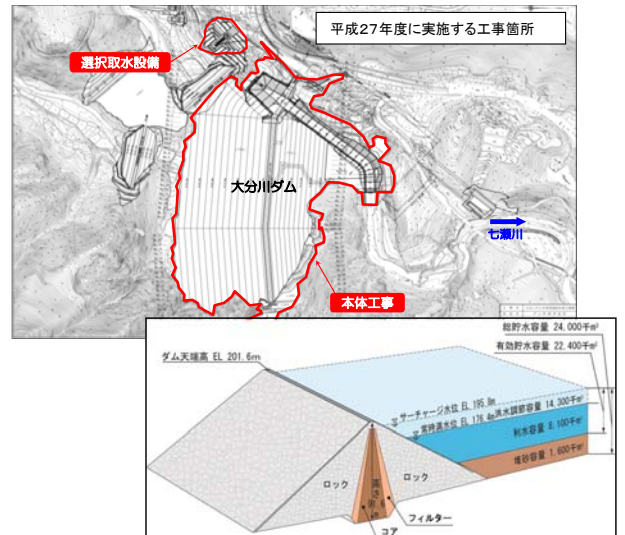
■事業概要

ななせがわ

- 場所 大分県大分市(大分川水系七瀬川)
- 目的
 - ・洪水調節(大分川、七瀬川の洪水被害軽減)
 - ・流水の正常な機能の維持
 - ・水道用水の供給
- 諸元 堤高;約92m 総貯水容量;約24,000千m³
- 経緯 昭和53年度 実施計画調査着手
昭和62年度 建設事業着手
- 事業効果 ダムによる洪水調節を行い、大分川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。また、下流河川の環境を維持するための水量の確保、水道用水の安定した供給を図り、湯水被害の軽減を図る。
- ◆洪水被害軽減と安定した水道用水の供給を図るダム

■平成27年度

本体工事、付替道路工事 等



位置図



完成イメージ

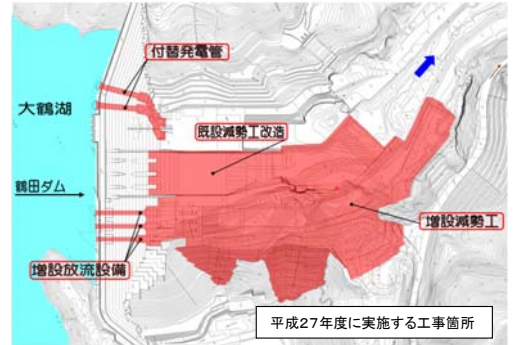


本体工事現況写真(H27年2月時点)

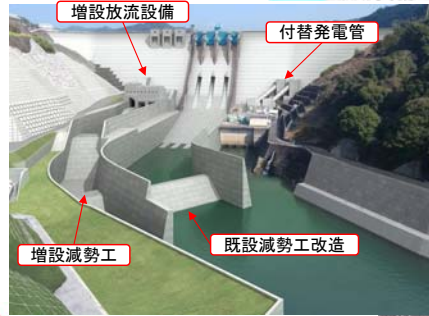
■事業概要

- 場所 鹿児島県薩摩郡さつま町(川内川水系川内川)
- 目的 洪水調節(川内川の洪水被害軽減)
- 諸元 洪水調節機能の増強(堤体放流設備の増設)
- 経緯 平成19年度 建設事業着手
- 事業効果 ダムによる洪水調節機能の増強を行い、鶴田ダム下流域の治水安全度の向上を図る。
- ◆既存施設の機能向上を行っているダム

■平成27年度 放流管設置工事 等



位置図

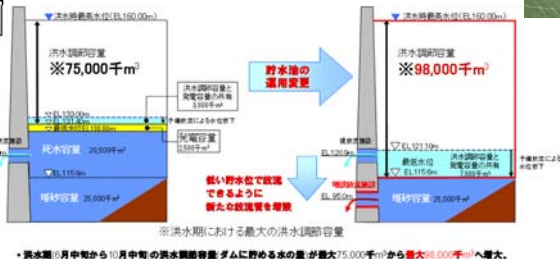


完成イメージ



再開発工事現況写真(H27年3月時点)

事業効果



雲仙・普賢岳直轄火山砂防事業

■雲仙・普賢岳直轄火山砂防事業(島原市・南島原市)

- 平成2年11月に198年ぶりに噴火活動を再開し、噴火に伴う火砕流や土石流の被害により流域が荒廃し、被害が発生。
- 現在も山腹には大量の土砂が不安定な状態で堆積しており、近年ほぼ毎年のように土石流が発生。
- 水無川において、下流域の人家等、保全対象への土石流被害を防ぐことを目的として、砂防堰堤改築等を実施。
- また、山頂付近には「溶岩ドーム」と呼ばれる巨大な岩塊群が存在し、その変位が継続しており崩壊の危険性があるため、崩壊した際に想定される土石流の対策として砂防堰堤改築を実施。



火砕流発生状況(平成5年)



土石流による被害状況(平成5年)

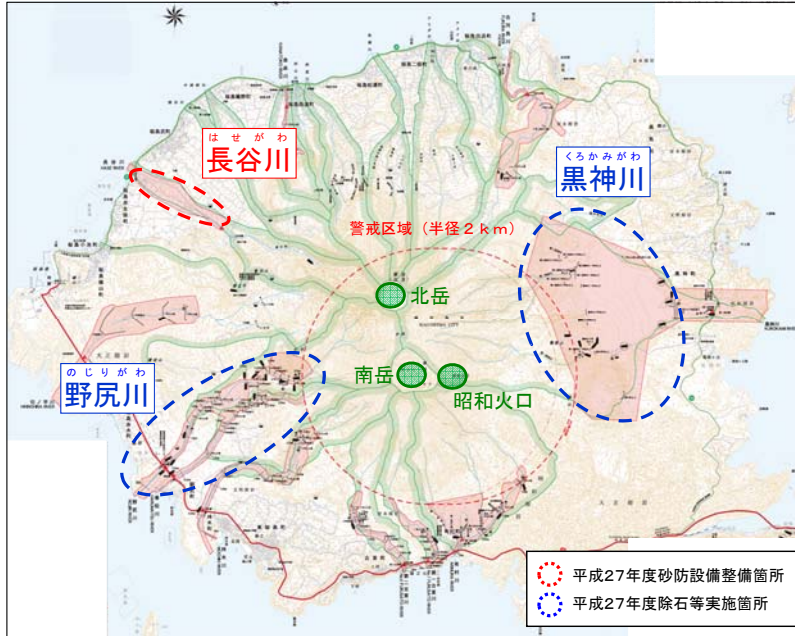


■桜島直轄火山砂防事業(鹿児島市)

- 桜島は、活発な噴火活動が依然継続しており、多量の降灰が断続的に供給され、降雨時に土石流が頻発。
- 土石流による被害を防止するため遊砂土工等の砂防設備を整備中。
- 土石流が頻発している2溪流については、砂防設備の除石を実施。

平成27年度

実施内容: 遊砂土工、溪流保全工等

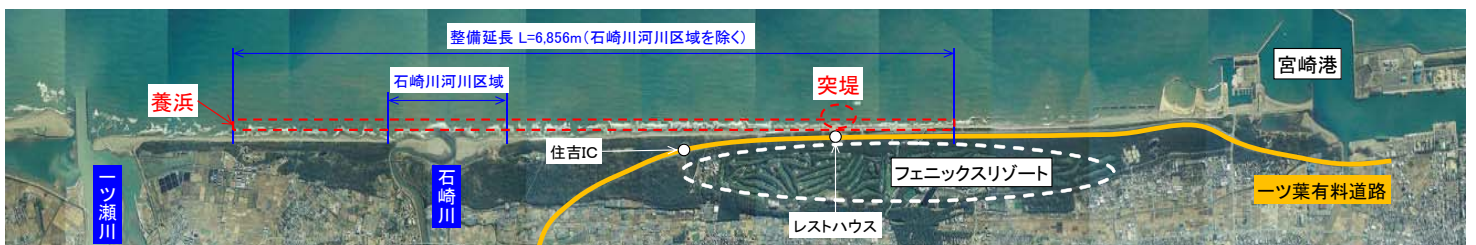
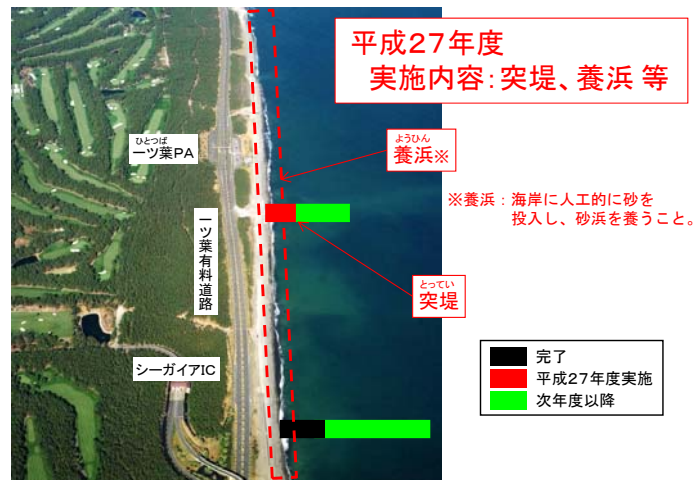


除石状況(野尻川)

宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業

■宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業(宮崎市)

- 宮崎海岸は約50年間で平均約65m(最大94m)の砂浜が侵食され、一ツ葉有料道路目前まで浜崖が迫っており、越波被害や重要幹線道路の流失など、地域経済への影響は甚大となるおそれがある。
- 侵食の進行による越波被害や重要幹線道路の流失等の侵食被害を防止するため、関係機関と連携し、海岸保全施設の整備を実施。



道路事業關係

鹿児島県阿久根市鶴川内～同県薩摩川内市水引町(延長22.4km)

平成27年度新規 測量に着手。

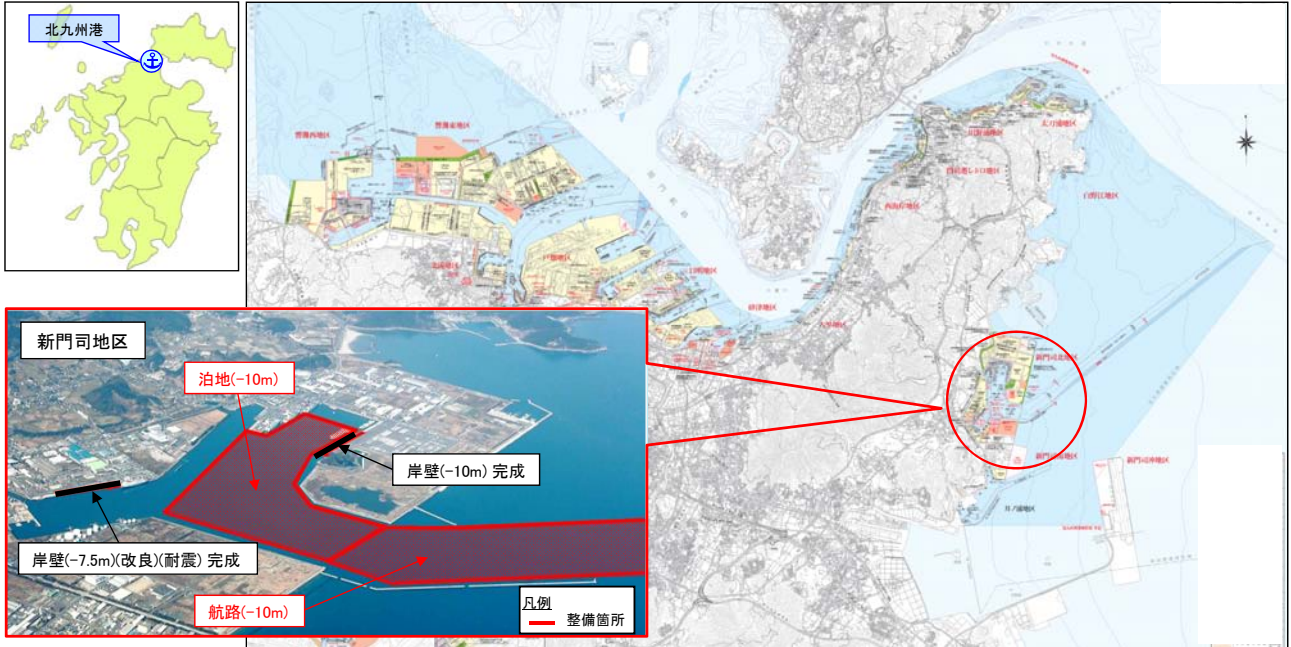


港灣・空港事業関係

北九州港(新門司地区)複合一貫輸送ターミナル整備事業(水深10m等)

■ 事業概要

- 目的 : 完成自動車等の輸送量増大及び船舶大型化に対応し、物流の効率化と輸送コストの削減を図るとともに、大規模地震発生時においても、新門司地区に就航する長距離フェリーの国内海上輸送機能の維持のため整備を行います。
- 期間 : 昭和48年度事業着手、平成30年代後半完成予定
- ◆ 平成27年度の事業内容 : 航路、泊地の整備を実施します。



博多港(アイランドシティ地区・須崎ふ頭地区)整備事業(水深15m等)

■ 事業概要

【博多港アイランドシティ地区国際海上コンテナターミナル整備事業(水深15m)】

- 目的 : 海外トランシップの回避・ダイレクト輸送化等による物流効率化と国際競争力の強化を図るため、コンテナ船の大型化およびコンテナ貨物の需要の増大に対応したコンテナターミナルの整備を行います。
- 期間 : 平成18年度事業着手、平成30年代前半完成予定
- ◆ 平成27年度の事業内容 : 航路・泊地の整備を実施します。

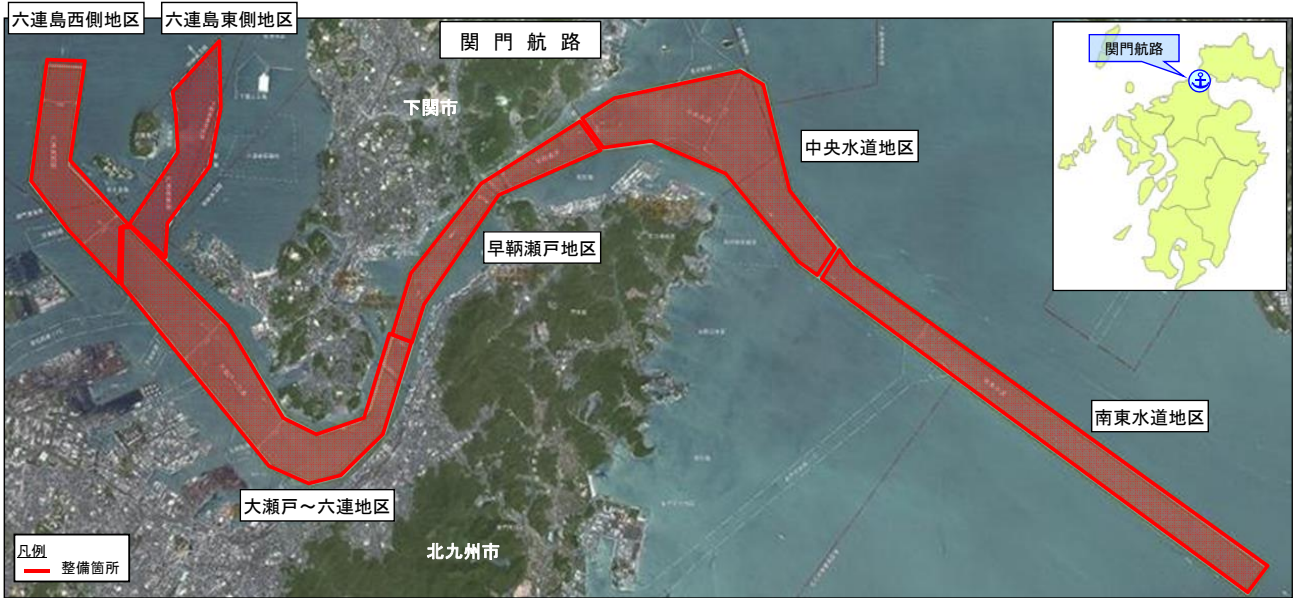
【博多港須崎ふ頭地区国際物流ターミナル整備事業(水深12m)】

- 目的 : 岸壁を改良することにより老朽化による利用制限(荷役及び通行)を解消。航路・泊地を増深、拡幅することで穀物運搬船の大型化に対応し、輸送コストの削減を図るため整備を行います。
- 期間 : 平成15年度事業着手、平成27年度完成予定
- ◆ 平成27年度の事業内容 : 航路の整備を実施します。



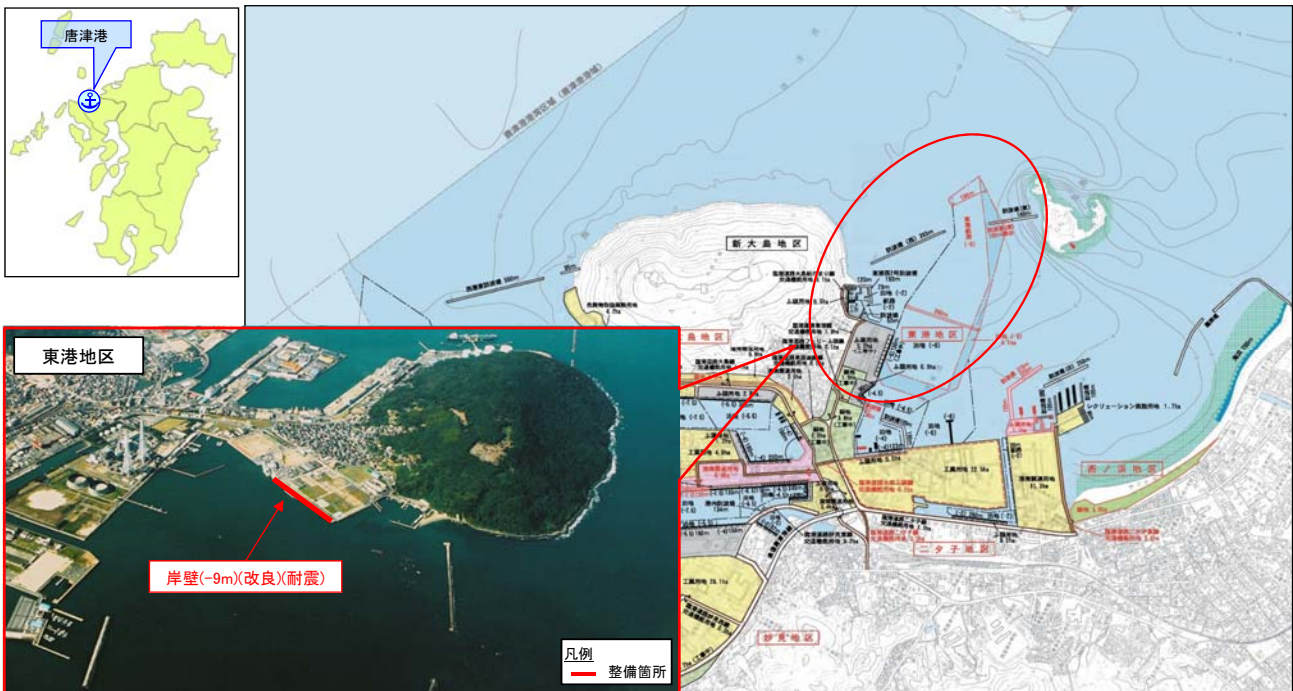
■ 事業概要

- 目的：大型船舶の輸送効率化、通航船舶の安全性向上に資するため、航路の増深、拡幅整備を行います。
- 期間：平成3年度事業着手、平成46年度完成予定
- ◆平成27年度の事業内容：航路の整備及び航路保全のため深淺測量を実施します。



■ 事業概要

- 目的：施設の老朽化対策にあわせ国内貨物の輸送効率化、大型旅客船等の寄港対応及び大規模地震対策としての耐震強化を図るため整備を行います。
- 期間：平成19年度事業着手、平成27年度部分完成予定
- ◆平成27年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



長崎港(小ヶ倉柳地区)ターミナル再編事業(水深12m等)

■ 事業概要

- 目的：施設の老朽化対策、狭隘なヤードに起因する岸壁機能制約の解消及び大規模地震対策としての耐震強化を図るため整備を行います。
- 期間：平成19年度事業着手、平成30年代前半完成予定
- ◆平成27年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



厳原港(厳原地区)離島ターミナル整備事業(水深5.5m等)

■ 事業概要

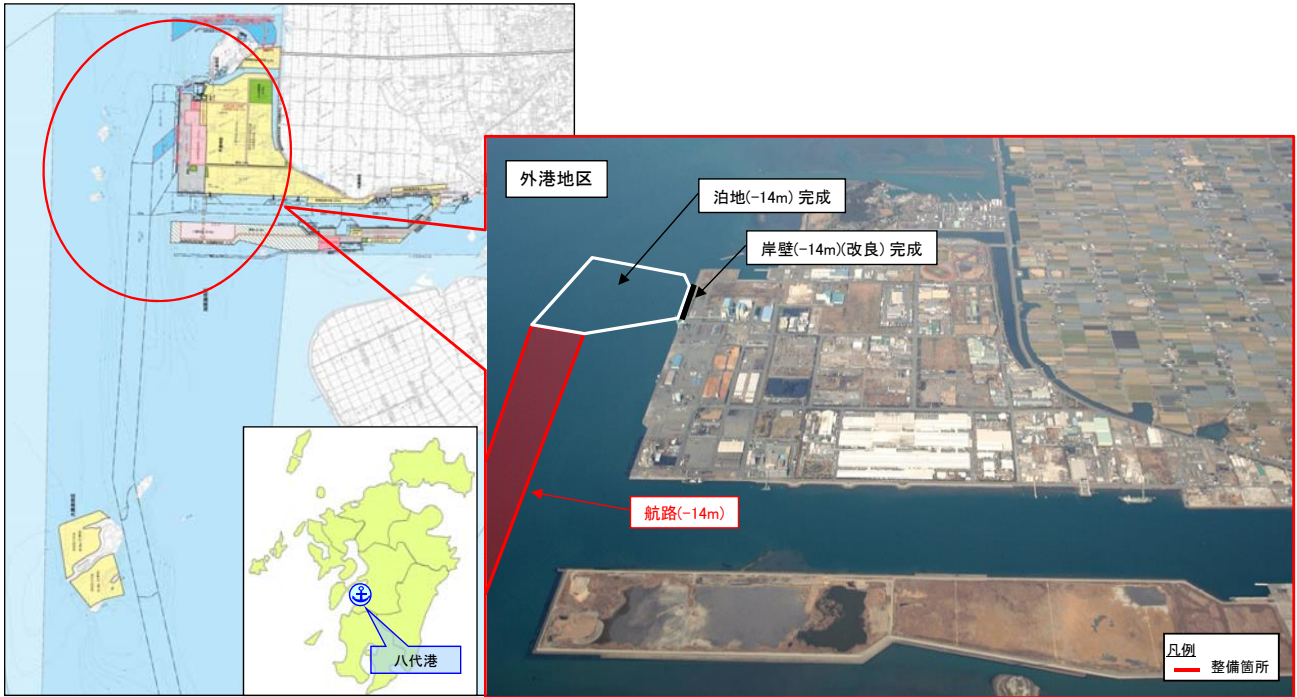
- 目的：フェリー等乗降客の安全性・利便性向上、荷役の効率化及び大規模地震対応としての耐震強化に加え、既存係留施設の老朽化に対応したターミナルの整備を行います。
- 期間：平成15年度事業着手、平成30年代前半完成予定
- ◆平成27年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



八代港(外港地区)国際物流ターミナル改良事業(水深14m)

■ 事業概要

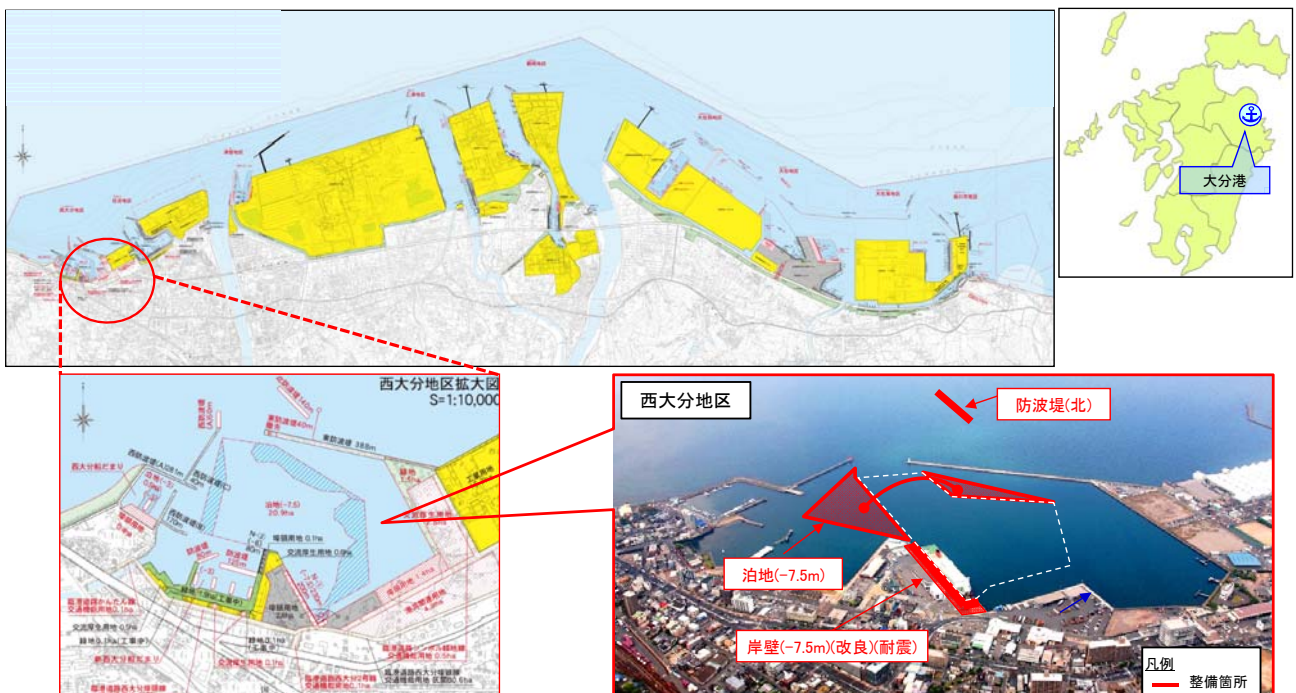
- 目的：九州中央に位置する穀物飼料原料の取扱いターミナルとして、船舶の大型化による輸送コストの削減を図るため、既存ターミナルの改良を行います。
- 期間：平成19年度事業着手、平成30年代前半完成予定
- ◆平成27年度の事業内容：航路の整備を実施します。



大分港(西大分地区)複合一貫輸送ターミナル改良事業(水深7.5m)

■ 事業概要

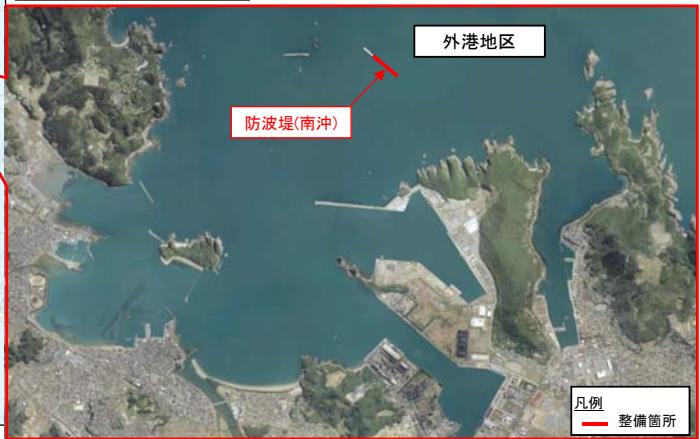
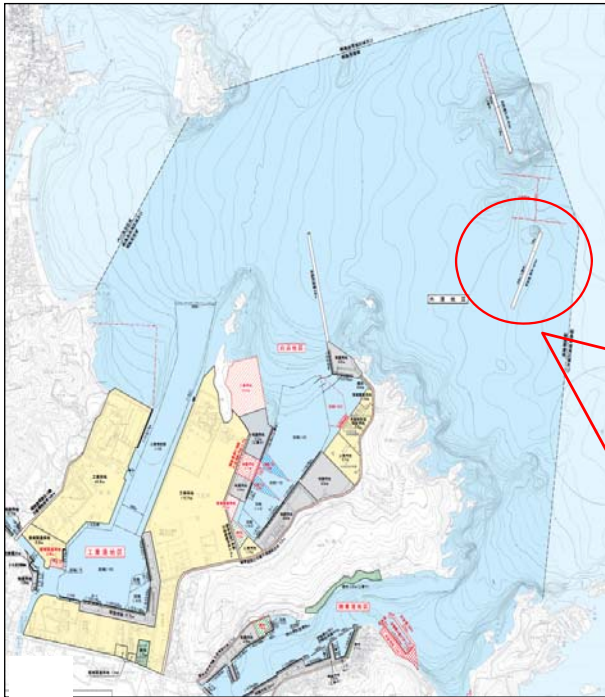
- 目的：長距離フェリー航行の安全を確保し、合わせて岸壁の耐震強化により大規模地震時の海上からの緊急物資輸送機能を確保するため整備を行います。
- 期間：平成24年度事業着手、平成20年代後半完成予定
- ◆平成27年度の事業内容：岸壁、泊地、防波堤の整備を実施します。



細島港(外港地区)防波堤整備事業

■ 事業概要

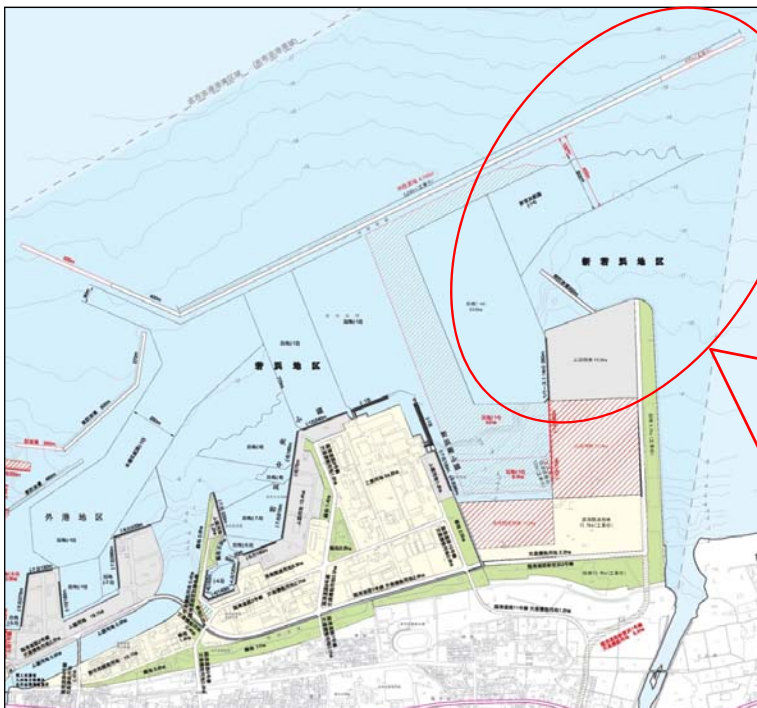
- 目的：港内の静穏度を確保し、荒天時における荷役作業の効率化、船舶の安全性の確保及び津波浸水被害の低減を図るため整備を行います。
- 期間：平成10年度事業着手、平成30年代前半完成予定
- ◆平成27年度の事業内容：防波堤の整備を実施します。



志布志港(新若浜地区)国際物流ターミナル整備事業(水深14m)

■ 事業概要

- 目的：コンテナ貨物の輸送効率化、船舶の大型化、港内の静穏度の確保に対応するため整備を行います。
- 期間：平成7年度事業着手、平成30年代前半完成予定
- ◆平成27年度の事業内容：防波堤の整備を実施します。



■ 事業概要

- 目的：瀬戸内海及び有明・八代海において、船舶航行の安全確保と海域環境の保全を図るため、海洋環境整備船による浮遊ゴミ回収を実施します。
- 期間：(瀬戸内海)昭和49年度事業着手、(有明・八代海)平成15年度事業着手、事業継続中。
- ◆平成27年度の事業内容：引き続き、海洋環境整備船による浮遊ゴミ回収を実施します。



しものせきこうかいがん

下関港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

■ 事業概要

- 目的：平成11年の台風18号で発生した高潮により、背後地域が甚大な浸水被害を受けたこと等から、長府・壇ノ浦地区、山陽地区において、高潮対策として既設の護岸(改良)や水門設置等の整備を行います。なお、長府・壇ノ浦地区では、直背後に位置する国道の道路事業と連携して整備を行います。
- 期間：平成20年度事業着手、平成20年代後半完成予定
- ◆平成27年度の事業内容
 - ・海岸保全施設(護岸(改良)等)の整備を実施します。



凡例
— 整備箇所



撮影：平成22年7月

大分港海岸の事業化に向けた調査

■ 調査概要

大分港には、我が国の経済・産業を支える基幹産業等が集積し、更にその背後には県都大分市の市街地が広がり、住宅地等が密集しています。その一方、護岸の老朽化等により防護機能が脆弱化しており、台風時には高潮・高波による越波等が度々発生しています。そのため、大分港背後地を効率的・効果的に防護するための海岸事業の事業化に向けた調査を実施します。

(調査費 0.50億円)

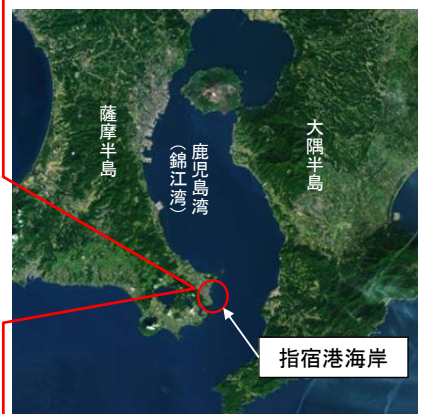


護岸の老朽化状況

指宿港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

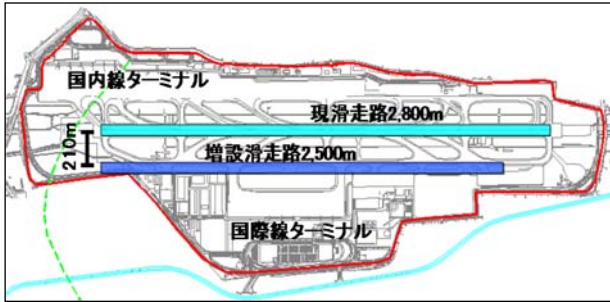
■ 事業概要

- 目的：砂浜の著しい侵食および既設護岸の老朽化により、台風時の高波・高潮に伴う背後地域の浸水被害や背後道路の陥没等が発生していることから、背後地域の防護のため、侵食対策として離岸堤(改良)、養浜等の整備を行います。
- 期間：平成26年度事業着手、平成30年代後半完成予定
- ◆平成27年度の事業内容
 - ・海岸保全施設(離岸堤(改良)等)の整備を実施します。



■滑走路増設事業(新規着手) 事業概要

- 目的 : 慢性的に発生しているピーク時の航空機混雑を抜本的に解消するため。
- 期間 : 約10年(用地買収、埋蔵文化財調査等の期間を含む。)
- ◆平成27年度の事業内容 : 調査・設計



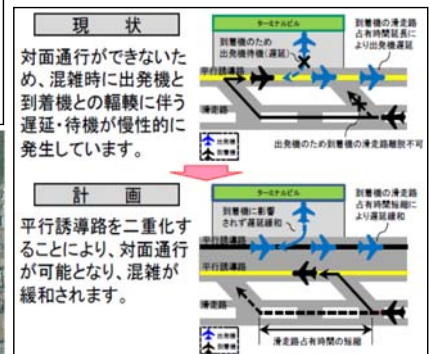
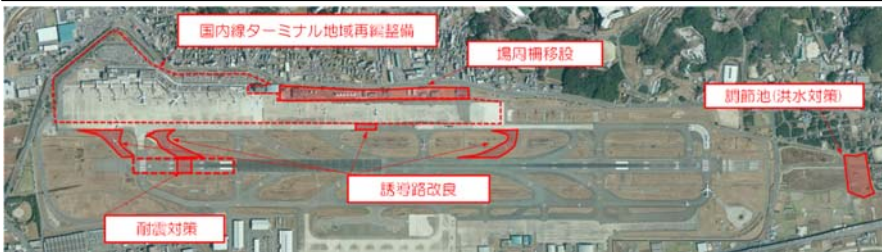
滑走路南端部付近の混雑状況



■国内線ターミナル地域再編整備等の事業概要

- 国内線ターミナル地域再編整備(エプロン前面誘導路の二重化等)として、構内道路の改良やエプロンの拡幅等を実施します。
- 航空機の安全運航を維持するため、老朽化した誘導路の舗装を更新改良します。
- 大規模地震による被災時に空港に求められる機能を果たすため、滑走路の耐震化を実施します。
- 洪水による空港への浸水を防ぐため、調節池を整備します。
- 東側管理地区の空港保安対策の強化を図るため、場周柵を移設します。

国内線ターミナル地域再編整備
(エプロン前面誘導路の二重化)



■北九州空港整備事業の概要

- 貨物運航機材の大型化や長尺の特殊貨物などの取扱いに対応するため、エプロンを新設します。
- 航空機のオーバーランなどの際にも人命を守り、機体の損傷を最小限とする「滑走路端安全区域」の整備のために必要な調査を実施します。



都市・住宅事業関係

■北部九州の広域的レクリエーション需要に対応した整備

- 本公園は、北部九州の広域的レクリエーション需要に対応するために整備を進めている国営公園。
- 現在まで約294haが供用中。
- 引き続き、子供の広場の整備や森の池の整備等を行うことで、レクリエーション需要への対応の充実や環境学習の場の提供を図る。



都市公園事業(国営吉野ヶ里歴史公園)

■我が国固有の優れた文化的資産の保存及び活用

- 本公園は、吉野ヶ里遺跡の保存及び活用を図るために設置された国営公園。
- 周辺には、国営公園と一体となって歴史公園としての機能充実を図るため県立公園の整備が進められている。（現在まで国営公園が約51ha、県立公園が約31ha供用中）
- 引き続き、古代の森の整備を行うことで、弥生時代の雰囲気や生活感を実感できる場の提供を図る。



官庁宮繕事業関係

■ 事業概要

- 目的 外壁、庇、屋上防水、排水設備等を一体的に改修することにより、庁舎構造体の長寿命化を図るものである。
 - 規模等 平成27年度事業着手 平成28年度完成 全体事業費 3億円
 - 場所 福岡県福岡市博多区
 - 建物規模 SRC-10-1 18,548㎡
- ◆平成27年度の事業内容 【平成27年度事業費 1億円】 庁舎改修工事



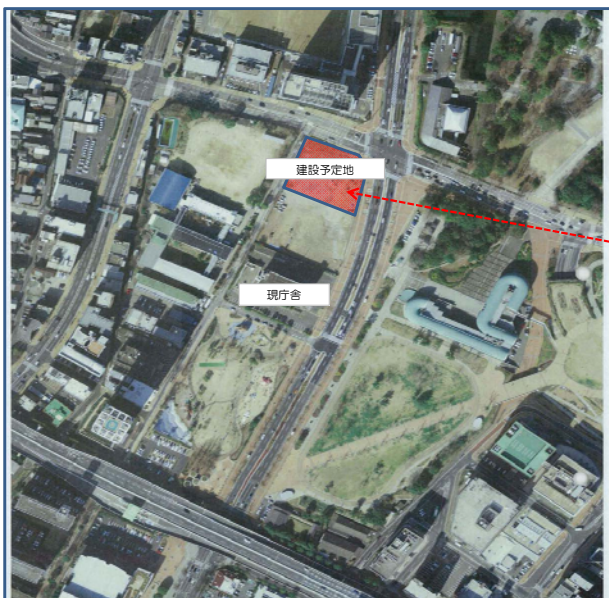
入居する官署
九州地方整備局
公正取引委員会事務局九州事務所
九州厚生局
九州防衛局



小倉地方合同庁舎整備事業

■ 事業概要

- 目的 現小倉地方合同庁舎の老朽・狹隘を解消し、総合的な耐震性能を確保することにより、災害時にも機能を発揮するとともに、市内に点在する庁舎を集約により、国有財産の有効活用を図ることを目的として整備するものである。
 - 規模等 平成27年度事業着手 平成30年度完成 全体事業費 21億円
 - 場所 福岡県北九州市小倉北区
 - 建物規模 SRC-8 6,536㎡
- ◆平成27年度の事業内容 【平成27年度事業費 40百万円】 庁舎の設計及び文化財調査・敷地調査

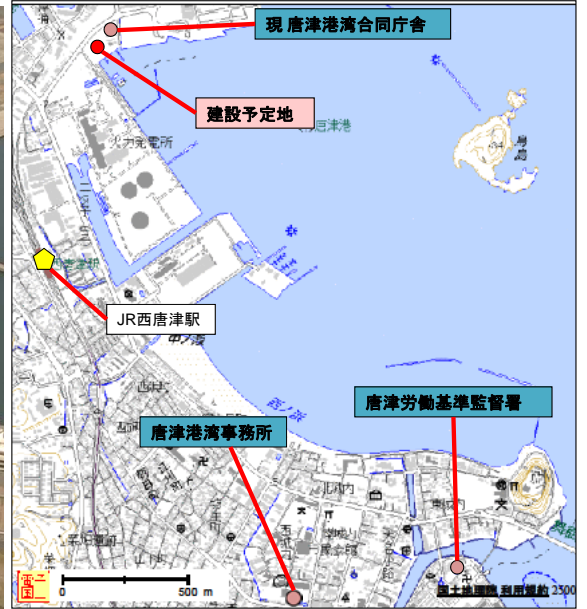
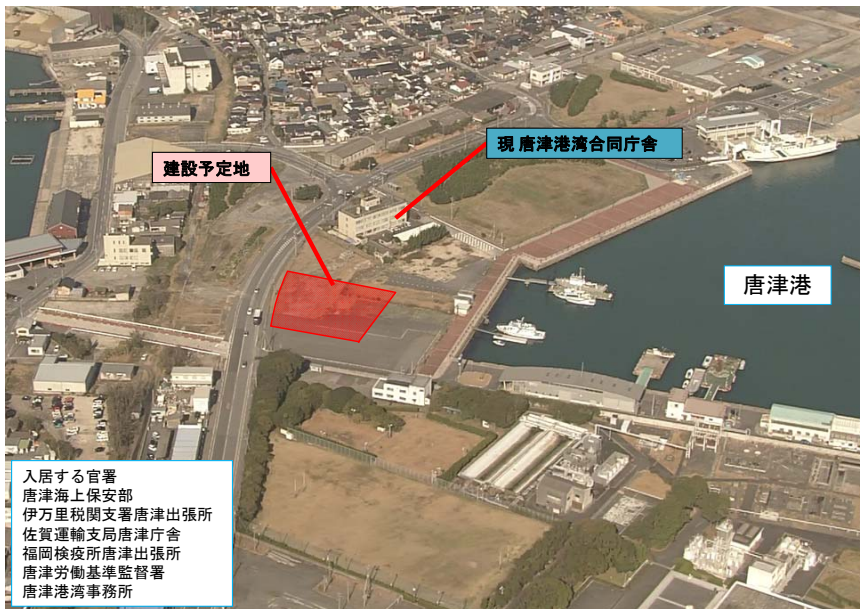


入居する官署
福岡財務支局小倉出張所
福岡法務局北九州支部
保護観察所北九州支部
福岡入局管理局北九州出張所
九州厚生局麻薬取締部小倉分室
北九州地域センター消費・安全グループ

■ 事業概要

- 目的 唐津海上保安部が入居する現唐津港湾合同庁舎及び唐津労働基準監督署は老朽が著しく、耐震性能が不足していること、また、唐津港湾事務所が民間ビルを借用していることから、老朽、民間ビル借用を解消するとともに総合的な耐震性能を確保し、大規模災害時に防災拠点としての役割を果たす庁舎を整備するものである。
- 規模等 平成27年度事業着手 平成29年度完成 全体事業費 12億円
- 場所 佐賀県唐津市
- 建物規模 RC-3 3,897㎡

◆平成27年度の事業内容 【平成27年度事業費 0.2億円】 敷地調査及び設計



鹿児島港湾合同庁舎整備事業

■ 事業概要

- 目的 鹿児島海上保安部が入居する現鹿児島港湾合同庁舎の老朽を解消するとともに総合的な耐震性能を確保し、大規模災害時に防災拠点としての役割を果たす庁舎を整備するものである。
- 規模等 平成27年度事業着手 平成30年度完成 全体事業費 20億円
- 場所 鹿児島県鹿児島市
- 建物規模 RC-8 5,279㎡

◆平成27年度の事業内容 【平成27年度事業費 30百万円】 敷地調査及び設計

